令和３年度
小学校第３学年
チャレンジＱ解答例

かんちゃん　　さんちゃん

学校（がっこう）		名前（なまえ）	
住所（じゅうしょ）			
連絡先電話番号（れんらくさきでんわばんごう）			

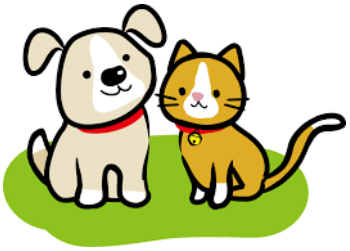
1

紙を同じ向きに１回おると、おり目が１本、２回おると、おり目が３本つきます。
４回おると、おり目は何本つきますか。

１５　本

2

30 人のクラスでペット調べを行いました。犬をかっている人は 11 人、ねこをかっている人は８人で、そのうち両方（りょうほう）かっている人が２人いました。犬もねこもかっていない人は何人いますか。



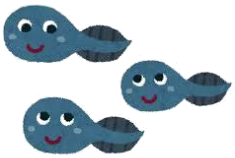
１３　人

3

いま６つのさいころをふると　出た目の合計が 23 になりました。このとき６つのさいころのうらがわの目の合計はいくつでしょうか。

１９

4



カエルの子はオタマジャクシですが、オタマジャクシからカエルに変態（へんたい）するのは、どのじゅん番ですか。次の中からえらんで番号（ばんごう）で答えましょう。

①前足が生える　→　後ろ足が生える　→　しっぽがなくなる
②しっぽがなくなる　→　後ろ足が生える　→　前足が生える
③後ろ足が生える　→　前足が生える　→　しっぽがなくなる
④後ろ足が生える　→　しっぽがなくなる　→　前足が生える

③

5

下の式（しき）はそのままではまちがった式ですが、いくつかの「＋」を「－」にかえると正しい式になります。
どの「＋」を「－」にかえると正しい式になりますか。
かえる「＋」を○でかこみましょう。
※いくつかえればよいかは（　　）内に書いてあります。

（１）４＋３㊉２＋１＝６（１か所）

（２）９＋７㊉５＋３㊉１＝１３（２か所）

（３）１２㊉１０＋８㊉６㊉４＋２＝２（３か所）

6

ある月のカレンダーの一部分を見ると、次のようにならんでいました。この月の１日は何曜日ですか。

日	月	火	水	木	金	土

2	3	
	10	11

	19	
25	26	27

21	22	23
28		

月曜日

7

画数が二画の漢字を６つ書きなさい。

二　七　八　九　十　人

※他に、入、力、刀、丁

8

３年２組で岡田さんほどおもしろい人はいない。３年３組では田中さんが１番おもしろいがそれでも岡田さんにはかなわない。うちの３年１組にもおもしろい人は数人いるが、２人の足元にもおよばない。岡田さんはわたしの学年でずばぬけた才能の持ち主なのだ。

上の文章に合うものをすべてえらんで、番号で答えましょう。

①わたしのクラスのだれよりも田中さんの方がおもしろい。
②３年生の学年は３クラスである。
③３年生の中で岡田さんが一番おもしろい人だとわたしは思っている。
④３年２組は学年の中で一番おもしろいクラスだ。

①　③

9

暑くなり食欲がなくなるとさっぱりしたものが食べたくなります。冷たい麺類なんかいいですね。薬味をたっぷり添えたそうめん、生姜を効かせたぶっかけうどん、甘みと酸味のつゆが麺に絡む冷やし中華。爽やかな香りとのどごしがなんとも心地よいものです。（　①　）、人は高度な味覚と貪欲さを持つ動物なので、あまり食欲がなくても、それだけでは物足りなくなり、刺激が欲しくなります。（　②　）、むしろ暑いときほど辛い料理やスパイスを使った料理を食べたくなります。

①②にあてはまるつなぎ言葉を答えなさい。

①　しかし
（逆接ならＯＫ）

②　だから
（順接ならＯＫ、ただし「なので」は×）

10

日本一高く、うつくしい形をしたふじ山は、日本を代表する山として親しまれています。うつくしく、どうどうとしたふじ山のすがたに、むかしから多くの人があこがれをもちました。今では、ユネスコの世界文化遺産の一つとして、世界中の人たちによく知られています。

「世界中の人たちによく知られています」。と書いてありますが、何がよく知られているのでしょう。あてはまるものをすべてえらんで、番号で答えましょう。

①ふじ山
②ふじ山が日本一、うつくしい形をしていること。
③ふじ山のすがたに、むかしから多くの人があこがれをもったこと。
④ふじ山が世界文化遺産であること。

①　④

11

A 例えば、イチロー選手はバッターボックスに入るとき必ずバットを大きく回し、バットの先をピッチャーに向けるという動作をする。

B 食事をして歯を磨いてという一連の行動がルーティーンということになる。

C ルーティーンとは、普段何気なく行っている行動・動作のことである。

D メンタル的な部分では、ある決まった一連の行動や動作をすることで、「プレーや試合への気持ちを整え万全の状態にする」ことをいう。

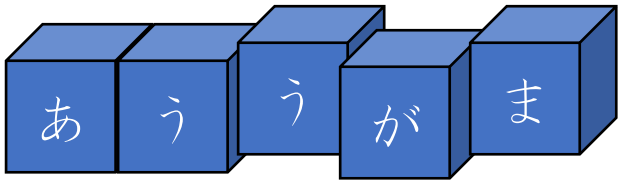
意味のとおる文章になるよう上のA、B、Dの文をならびかえましょう。

C → B → D → A

12

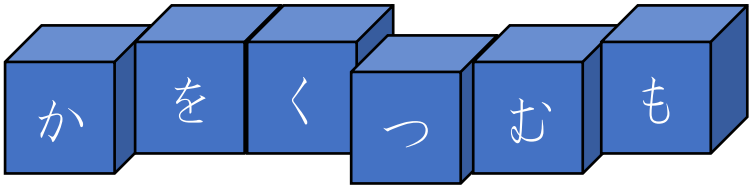
慣用句（かんようく）を分かいして１文字ずつ書いたブロックがあります。これを正しいじゅん番にならびかえて、慣用句をかんせいさせましょう。

(1)



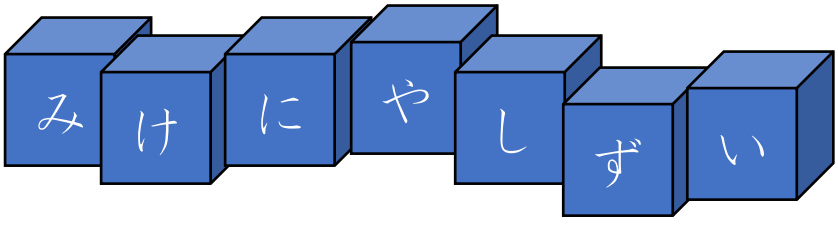
うまがあう

(2)



くもをつかむ

(3)



やけいしにみず